

## ◆ 2014年2月の循環研セミナー ◆

### 「ローカルからの日本再生・・・命の紡ぎ直し」

講師：場所文化フォーラム 代表幹事 吉澤 保幸氏

戦後、日本はアメリカモデルをもとにグローバル化の流れに追従して経済成長に邁進してきたものの心の豊かさを得たとは言い難く、リーマンショックと東日本大震災を経験して大きな転換期を迎えています。グローバル資本主義は拡大再生産の論理であり、この前提にあるのは無尽蔵な自然資源のもとに資本蓄積が進んでいくことですが、有限な地球資源のもとではこれは成り立たず、今や国民国家の枠組みも機能不全を起こしているのが実情です。日本が直面する様々な社会問題の解決にはもはや真似るモデルはなく、自らがフロントランナーとなって解決の道を見出していかなければなりません。目指すべきは「持続可能な地域社会」であり、「グローバルマネーに翻弄されることなく、いのち・自然共生の暮らし方に立脚する新たな環境・生命文明社会への転換」を図ることです。

本セミナーでは、地域には埋もれた場所に固有の価値がありそれを甦らせることが「場所文化の創造」との認識のもとに、いのちの原点であるローカルから、人と人、人と自然、生と死などの新たな繋がりを再構築し、いのちをつなぐ道具としてのお金の温かな使い方を実践してきた体験と具体的なプロジェクトについて語っていただくとするものです。エコヴィレッジ、地域活性化、地域通貨、ローカリズム、コミュニティビジネスなどに関心のある方の参加をお待ちしています。

#### 【講師プロフィール】 吉澤 保幸(よしざわ やすゆき)氏

1978年に東大法学部を卒業後、日本銀行での20年の勤務を経て2001年2月からピア(株)役員、現在同社の非常勤取締役。MBA、税理士。2003年に「場所文化フォーラム(任意団体)」を立ち上げ、その代表幹事。「場所」への資金流入と域内での資金循環の新たな仕組みづくりに取り組んでおり、合同会社「場所文化機構」の副代表を務めている。また、中核拠点となる東京のレストラン「とかちの...」、「にっぽんの...」の店長。NPO法人「ものづくり生命文明機構」常任幹事、NPO法人「健康医療開発機構」理事、南砺市政策参与、上野村産業振興公社アドバイザー、星槎大学客員教授などを歴任。著書:「グローバル化の終わり、ローカルからののはじまり」(2012年、経済界)

開催日:2014年2月20日(火)

開催時間:18:30~20:30(開場:18:15~)

会場:サティスファクトリーインターナショナル

住所:東京都中央区八丁堀3-12-8

八丁堀 SFビル(右図参照)

参加費:会員:1000円、非会員:2000円

☆お申込み/お問い合わせ先☆

NPO法人循環型社会研究会 事務局

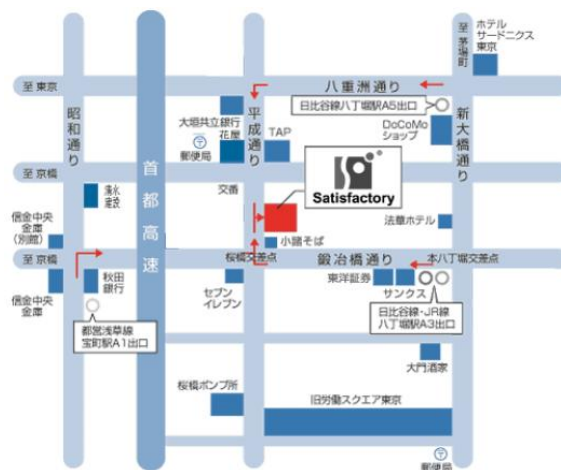
電話番号:03-6693-0729

FAX番号:03-5542-5303

E-Mail:junkan@sinter.com

ホームページ:http://www.nord-ise.com/junkan/

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 3-12-8 八丁堀 SFビル



FAXでの申し込み 03-5542-5303

フリガナ

氏名: \_\_\_\_\_ 所属・役職: \_\_\_\_\_

住所: 〒 \_\_\_\_\_ 年齢: \_\_\_\_\_ 歳

電話番号: \_\_\_\_\_ E-Mail: \_\_\_\_\_

●ご記入いただいた個人情報は、本セミナー関連のご連絡以外には使用いたしません。